

### 排水立て管更新の施工性

新築時のKJ・US工法、更新時のUS・両受けユニット工法によって、専有部、共用部の排水立て管を例えば、20年毎に更新することができます。更新の際は立て管を2分割して搬入・施工します。(下記施工手順図をご参照下さい)

2体型の規制リップ付 ぞうじし〜な (KS.HQ)、規制治具(KJ)、受口付ソケット(US)により、呑込代70mm+やり取り代60mm=130mmが確保されることによって、排水立て管のやり取り更新が可能となる上、排水管継手の先行施工も可能となります。

註)呑込代70mmには、地震時の上下動へのスライド代として±20mmが見込まれています。

#### <新製品>

### 2体型の規制リップ付 ぞうじし〜な (KS.HQ) 写真1

KS.HQ(通気継手)の下部差し口の下端から130mm上方に規制リップ※1が設けられています。  
・130mmの直管部=(呑込代N=70mm※3+やり取り代D2=60mm※4)

KS.HQ(通気継手)は、上下2体に分割※2できる構造となっています。上部継手を取り外し、下部継手内の旋回ガイド部を点検・補修することができます。スラブ貫通して設置された鋳鉄製の排水用立て管継手は、上記の維持管理を行うことにより、約60年の耐用年数を見込みます。

#### <新製品>

### 規制治具 (KJ) 写真2

更新時に必要となるやり取り代D2=60mm※4を予め確保しておくための治具です。新築時に、受口付ソケット(US)の上端面に仮乗せし、その上へ上階の継手を積上げて支持した後、規制治具(KJ)を取外します。マーキング線を引く、係止バンドを取付ける等の手間が省けます。

#### <新製品>

### 受口付ソケット (US) 写真3

呑込代N=70mm※3、下方へのやり取り代D1=60mm※5を備え、更新時にOリングパッキンが癒着した際には揺って剥がすこともできる更新用ソケットです。

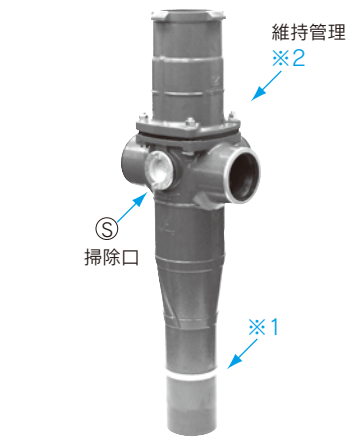


写真1 KS.HQ60S 100x80-80-80-⑤

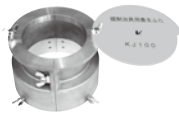
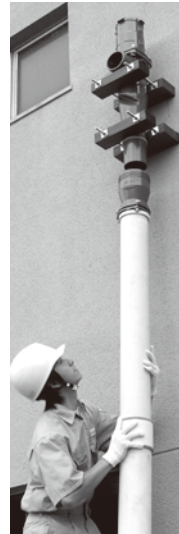


写真2 KJ-100



写真3 US-100

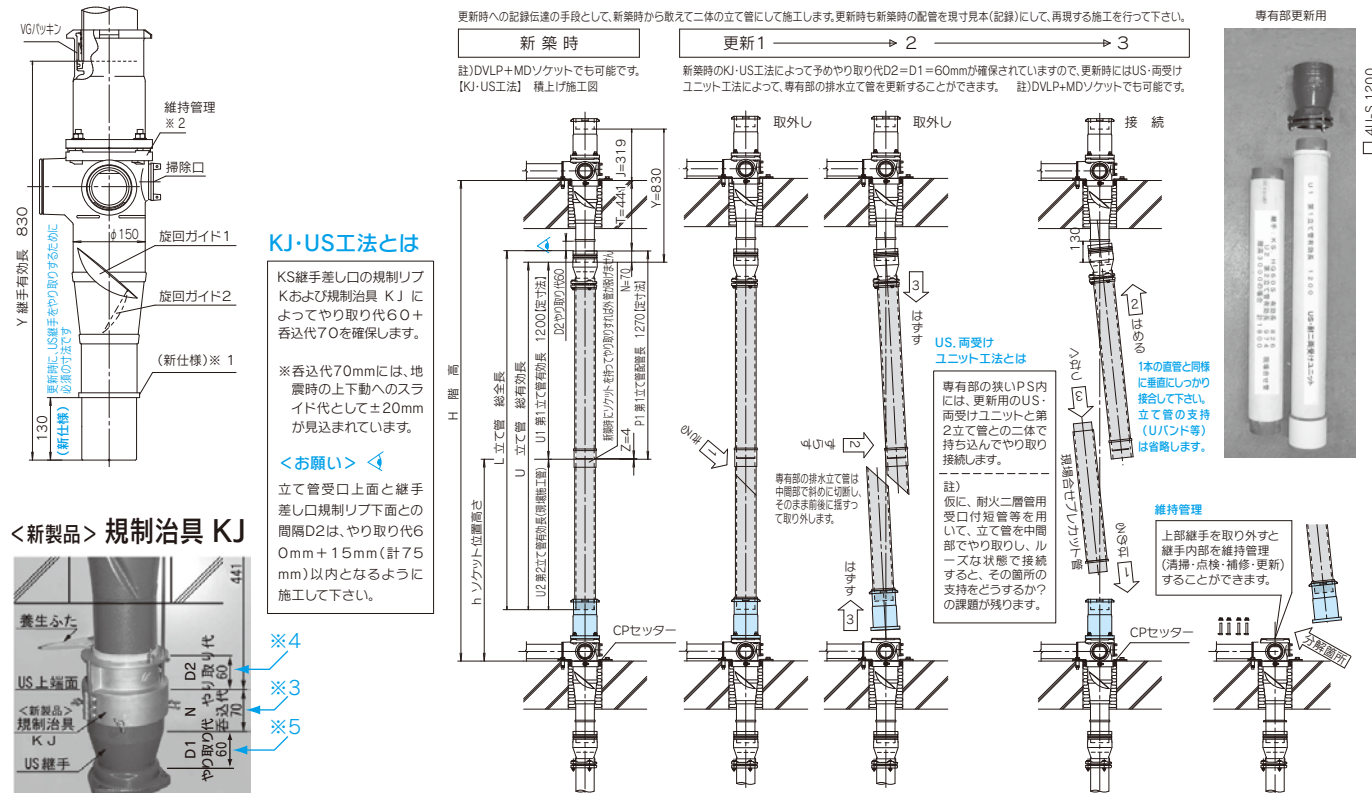


施工試験風景

### 施工手順図

#### 新築時・更新時

#### 専有部のように作業空間が狭い場合の排水立て管の更新



#### KJ・US工法とは

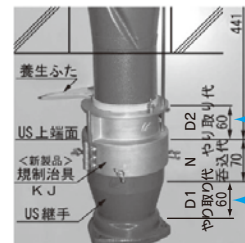
KS継手差し口の規制リップKおよび規制治具KJによってやり取り代60+呑込代70を確保します。

※呑込代70mmには、地震時の上下動へのスライド代として±20mmが見込まれています。

#### <お願い>

立て管受口上面と継手差し口規制リップ下面との間隔D2は、やり取り代60mm+15mm(計75mm)以内となるように施工して下さい。

#### <新製品> 規制治具 KJ



●ノンハブカップリングを使用した共用排水管の更新は  
hp 2007年1月15日号をご参考下さい。  
<http://www.kojima-core.co.jp/20070115report.html>

#### US・耐二両受けユニット工法 配管長割出し表

入力値	定寸法						計算値			
	H 階高	Y 継手有効長	U1 第1立て管有効長	P1 第1立て管長	M 第1立て管長	N 呑込代	U 立て管総有効長	U2 第2立て管有効長	L 立て管全長	h ソケット位置
KS.HQ60S	3000	830	1200	1270	1320	70	2170	970	2240	1289

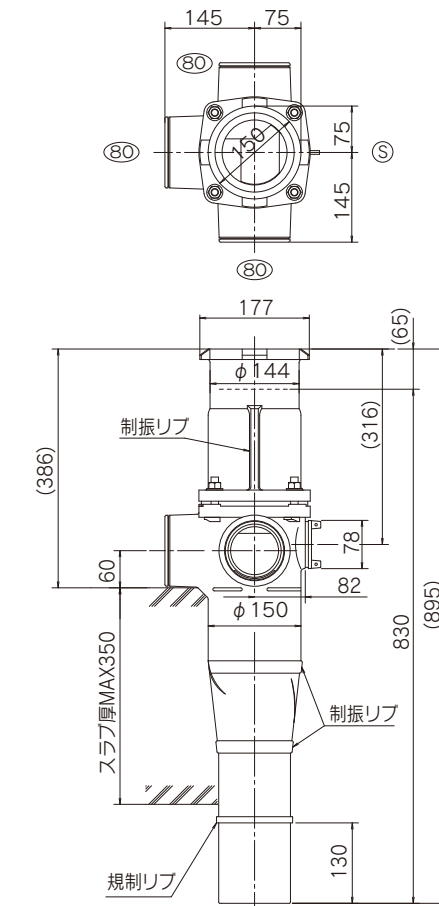
#### <新製品>

### KS.HQ

#### 新築時用

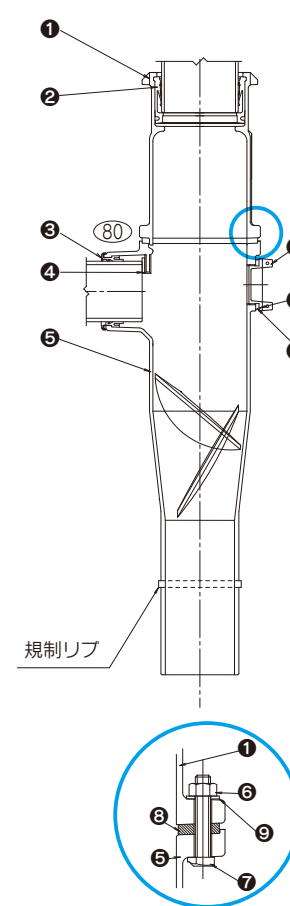
#### 2体型の規制リップ付 ぞうじし〜な

#### 寸法図



本図はKS.HQ60S 100x80-80-80-⑤です。

#### 部品図



#### 立て管100 バリエーション

方向	S型:下部ストレート型	
	規格	寸法
2方向	規格リップ付	100x80-80(L) 100x80-80-⑤ 100x80-80-80
3方向	KS.HQ60S 100x80-80-80-⑤	100x80-80-80 100x80-80-80-⑤

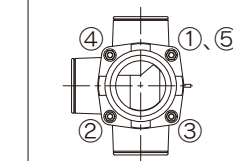
●K型(下部フランジ型)はありません。重量は参考値です。

#### 部品表

No.	部品名	材質	表面処理
1	上部継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
2	VGパッキン	EPDM	
3	KOパッキン	EPDM	補強金具インサート
4	スパーサ	PEフォーム	
5	下部継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
6	六角ナット M12	※SS400	三価クロメート処理
7	Tボルト M12	※SS400	三価クロメート処理
8	シートパッキン	EPDM	
9	スリッパワッシャ	※SS400	垂鉛メッキ
10	Sブラグ	CAC202	ニッケルクロムめっき
11	Sブラグ用パッキン	CR	
12	Sブラグ用スリッパワッシャ	PE	

※ステンレスボルト・ナット仕様品(SU)も特殊仕様品として承ります。

#### ボルトの締め付け順序



#### ! ご注意

- ①更新時のボルトの締め付けは、左図の通り①→②→③→④→⑤の順(対角)に片締めにならないように締め付けて下さい。
- ②トルクレンチをご使用下さい。(適正締め付けトルク:20[N・m])

#### <新製品>

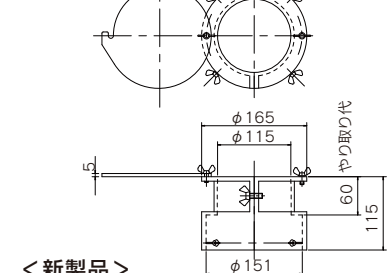
### KJ

#### 新築時用

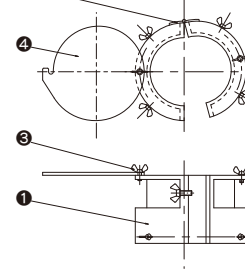
### 規制治具

注意:規制治具KJは施工後取り外し、次の施工箇所に繰り返し使用します。

#### 寸法図



#### 部品図



●KJ-100 1.7kg 重量は参考値です。

#### 部品表

No.	部品名	材質	表面処理
1	治具本体	AC7A	
2	ヒンジ	SS400	垂鉛めっき
3	蝶ボルト	SS400	垂鉛めっき
4	養生ふた	AC7A	

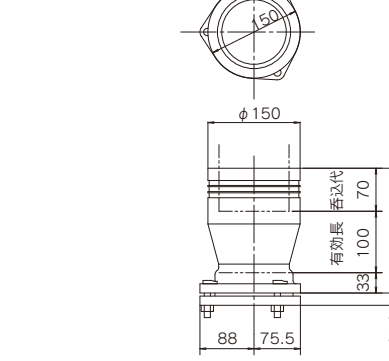
#### <新製品>

### US

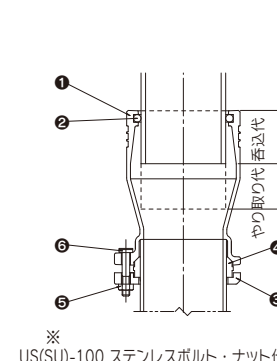
#### 新築時用・更新時交換用

### 受口付ソケット

#### 寸法図



#### 部品図



●鋳鉄製のUS継手なら、経年後にOリングパッキンの癒着が甚だしい場合には、ボルト・ナットをゆるめ、ウエスを当てて継手を木ハンマーで叩いて剥がすことも可能です。

●US-100 5.6kg 重量は参考値です。

#### 部品表

No.	部品名	材質	表面処理
1	ソケット本体	FC150	エポキシ樹脂コーティング
2	Oリングパッキン	EPDM	
3	KMフランジ	FCD500-7	エポキシ樹脂コーティング
4	KMパッキン	EPDM	
5	六角ナットM10	※SS400	三価クロメート処理
6	TボルトM10	※SS400	三価クロメート処理

※ステンレスボルト・ナット仕様品(SU)も特殊仕様品として承ります。